

● 総務文教厚生委員会

審査の結果、議案4件について全て可決および承認し、陳情2件を採択としました。

◆ 勝山市介護保険条例の一部改正について

新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる場合等における保険料の減免申請書の提出期限について、令和4年度においても引き続き特例を定めるために、本案が提出されました。

委員からは、申請書提出とあるが、行政から各個人にその旨のお知らせはできないのかとの意見があり、理事者からは減収かどうかの把握ができないため個別告知はできないが、広報等で制度改正をお伝えしたいとの回答がありました。

◆ 勝山市立保育園、幼稚園のあり方検討委員会について

今年度に公立の保育園・幼稚園の今後のあり方を協議する検討委員会を設置するとの説明がありました。

現在、勝山市立保育園は平泉寺保育園と野向保育園の2園、勝山市立幼稚園は成器南幼稚園の1園のみで、入園者数は十数名とのことでした。

委員からは、公立のみの検討委員会ではなく、私立も含めた会議が必要ではないかとの意見があり、理事者からは勝山市子ども・子育て

支援審議会など以前から市内全保育園・幼稚園の園長会議で話し合ってきているとの回答がありました。

◆ 中学校再編準備委員会の進捗等について

これまでに2回の再編準備委員会、その間には各専門部会、ワーキングチーム会議が行われています。各専門部会の審議内容は、最終的に再編準備委員会で報告されて意見交換等が行われており、委員会では第2回再編準備委員会の報告を中心に説明を受けました。

理事者からは、再編準備委員会の冒頭で基本計画にある新中学校を勝山高校の敷地内に建設し、中高連携を進めていくことについて委員から意見を求め、この方針で協議を進めていくことを確認し、現在は中高連携や生徒玄関の位置、共用する特別教棟、部活動、スクールバスなどの協議が行われ、課題の洗い出しなどを進めているとの説明がありました。

委員からは、協議内容や事前の情報公開などによる各団体からの幅広い意見の集約など多くの意見が出されました。今後も協議が行われ、基本計画策定を進めていくとのことでしたので、随時、市議会への報告を求めました。

● 建設産業委員会

審査の結果、議案4件について全て可決および承認しました。

◆ 上下水道料金の請求方法の変更について

現在の上下水道料金2か月分と下水道使用料2か月分を隔月交互に請求する方式を、上下水道料金1か月分を毎月同時に請求する方式に変更したいとの説明がありました。

委員からは、請求方式の変更に関する周知を徹底してほしい、また経過措置については、使用される水量が少ない時期に実施するなど、使用者の負担が大きくなるよう配慮してほしいとの意見が出され、理事者からは再度検討したいとの回答がありました。

◆ [改定]勝山市都市計画マスタープランの策定について

平成15年3月に策定（平成23年3月改定）した勝山市都市計画マスタープランを、第6次勝山市総合計画等との整合を図るためや勝山市の特長を生かし、これまで以上に安全に住み続けられる地域づくりや活力ある持続可能なまちづくりをより効果的・効率的に目指すために改定するものです。

委員からは、無電柱化を組み込めないかとの意見がありましたが、理事者からはかなり負担の大きい事業となるため、今回の計画には組み込んでいないとの回答がありました。